

## 再度入札及び不落札等の場合の取扱

### ○郵便等による入札がない場合

直ちに、再度入札を行う

\*入札心得第9条

### ○郵便等による入札がある場合

執行日時等を決定し入札者に通知

\*物品等又は特定役務の調達手続きの特例を定める要領  
第7条第2項

この場合、企画提案書も新たに提出することとし、初度の入札の際に提出したものと異なる内容のものを提出することができるが、初度の入札の際に提出した企画提案書を提出したい旨を申し出があった場合はすでに提出があったものとして取り扱う

### ◎再度入札の結果

予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した者のうち、落札者決定基準により価格その他の条件が最も有利なものをもって入札した者を落札者とする

落札者決定

- ① 予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札をした者がいない場合
- ② 再度入札に応札者がいない場合
- ③ 予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札をした者全員の入札価格及び企画提案書を評価した結果入札者全員が最低限の要求水準を満たしていないことにより落札者がいない場合

入札者がいなかったものと見なし、地方自治法施行令第167条の2第1項第8号及び総合評価競争入札取扱要領第4の2の規定により、最低価格の入札者から見積書及び企画提案書を徴し、随意契約を行う。